

大阪府立清水谷高等女学校
大阪府立清水谷高等学校
同窓会会報

令和8年版

清友

発行日 令和8年8月5日
発行者 須藤 隆二
発行所 清友会
大阪市天王寺区清水谷町2-44
大阪府立清水谷高等学校内
TEL.06-6768-4159 FAX.06-6770-5015
Eメール: seiyukai@carrot.ocn.ne.jp
https://dousokai.site/seiyukai/



第20回 ～ホームカミングデー～ フェスタ清友

令和8年9月5日(土)
10時～16時



清水谷高校文化祭当日に
同時開催いたします。
どうぞお気軽に懐かしい
学び舎にお越しください。

母校文化祭に
合わせて開催!!



運動部体験会

10時～12時

～どなたでもご自由にご参加ください。～

バスケットボール (体育館)
ラグビー体験 (体育館)
テニス体験 (テニスコート)



● 済美館にある資料室も開放しています。

大阪市・歴史的建造物 マップⅡ収載!



清友会同窓会館「済美館」が大阪府建築士会・大阪府
府へリテージマネージャー協議会共同発行の『大阪
市・歴史的建造物マップⅡ』に収載されました。
詳細は8ページの記事をご覧ください。

● 当日は、西門にて受付を済ませてご入場ください。

文化部発表会

14時～16時

☆清水谷ラーニングスタジオ(食堂)

落語
クラブ活動報告
校歌斉唱



高76回生対象

清友会行事のご案内

■ 二十歳になったら清水谷

令和8年10月24日(土) 17時～19時
※受付16時30分～
会場 グレースバリなんば道頓堀店
会費 6,000円



■ 新春のつどい

令和9年1月17日(日) 12時～15時
※受付11時30分～
会場 大成閣(予定)
会費 7,000円(予定)



■ 総会・懇親会

令和9年6月20日(日) 12時～15時
※受付11時30分～
会場 ホテルアウィーナ大阪(予定)
会費 7,000円
(予定)



※会場・会費は変更される場合がありますので、清友会HPでご確認ください。

永遠の「ホームグラウンド」 ～会長10年目に際して～

会長 須藤 隆二 (高34回)



2017年に当会会長の任を仰せつかってから10年目になります。振り返れば、コロナ禍でほとんどの行事が見送られ、会合すら開けない時期がありました。それを乗り越え、2022年には学校、PTAとの協力のもと、創立120周年記念事業を実施し、母校支援の大きな実績を残すことができました。これも

ひとえに会員の皆様のご理解とご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

さて、会長就任直後の2017年会報でのご挨拶では、「同窓会」という存在について、私自身の体験として、次のように書きました。

「40歳を超えた頃に開かれた学年同窓会で再会した友との交流が年々拡がり、今では毎年何らかの同窓会企画が行われるようになり、生涯にわたって続くような交友関係が生まれました。」

この同窓会に対する思いは、10年近くの年月を経てますます強くなっています。一般社会で何かをしようすると多かれ少なかれ厳しい目による評価にさらされます。いわば「アウェイ」の中で成果を出すことが求められています。他方、同窓会ではそのような緊張感はありません。かつて同じ空間で密度の濃い時間を共有したという安心感からか、お互いに温かい目で自然な気遣いができることが多いように思います。同窓会は、いわば永遠の「ホームグラウンド」であり、そうした場所があることのありがたさを年々強く感じます。

会員の皆様には、同じような経験から学年同窓会を続けておられる回生が少なくないと思います。長らく学年同窓会が開かれていない回生の皆様には、是非とも開催をご検討頂きたく存じます。名簿の提供等、同窓会事務局にご相談いただければバックアップさせていただきます。

最後に、少子化と高校無償化(＝私学へのアウトソーシング化)によって公立高校の統廃合が進んでおります。母校清水谷の存続と発展のために、会員の皆様のお力を結集して頂くことが不可欠です。今後とも清友会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



進化する清水谷高校 ～普通科のフラッグシップ校をめざして～

校長 竹内 伸一 (高33回)



清友会の皆さまにおかれましては、日頃より母校清水谷高校の教育活動にご支援とご協力を賜り誠にありがとうございます。また、昨年に母校清水谷高校へ着任して以降、多くの卒業生の方々の訪問を受け、激励やアドバイスをいただいたことに深く感謝申し上げます。

私は、現在、学校体育研究会や高体連バレーボール専門部などで大阪や近畿の会長・部長職を拝命しており、府内および他府県の校長先生や企業の幹部の方々と交流する機会が多くあります。その中で「清水谷高校の卒業生です。」と自己紹介され、話が盛り上がるが多々あり、清水谷高校のネットワークの広さと優秀な人材を多方面にわたり数多く輩出してきた学校であることを再確認し、大変誇りに感じています。

さて、現在の学校の様子ですが、清水谷高校の教育の三本柱である「学習・学校行事・部活動」のそれぞれに生徒たちは一生懸命に取り組んでいます。この3月に卒業した78期生(280名)は、国公立大学44名、関関同立120名以上合格という実績を残してくれました。また、部活動加入率も90%を超えており、水泳部、競技かるた部、合唱部などが近畿大会や全国大会・コンクールに出場しています。アプリ甲子園、ビブリオバトルでも全国表彰される生徒もあり、その頑張りを府民の皆さまに見ていただけるよう学校の長堀通り側に横断幕で掲示しています。体育祭、文化祭、壱月祭などの学校行事にも生徒たちは楽しみながら全力で取り組んでいます。今年の体育祭は、5月にASUEアリーナ(大阪市立体育館)で行いました。当日の外気温度が30℃を超える中、アリーナは涼しく競技や応援に集中することができ、大いに盛り上がった体育祭となりました。

今年の清水谷高校は、「普通科のフラッグシップ校をめざそう!」をスローガンにしています。今、普通科の高校は、全国的に専門学科や専門コース制などに改編する高校が増えています。もちろん、魅力ある高校にするための特色づくりは大切です。しかし、清水谷高校は、学習だけでなく部活動、学校行事、その他すべての活動に全力で取り組み高校生活を楽しもうという生徒がほとんどで、私たちはその活動を支援し、進路保障をしていかなければなりません。普通科のよさを生かして、リベラルアーツの学びなど多角的に取り組み、達成感を味わいながらバランス感覚に優れた生徒をはぐくむ「普通科のフラッグシップ校」をめざして教職員一同これからもがんばります!

今後も母校への変わらぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。





東京支部だより (2026年)

東京支部長 池 端 正 明 (高33回)

2025年度の東京支部総会は、大手町サンケイプラザにて、2025年10月25日(土)に55名の参加者で開催しました。

2025年度支部総会の講演会では、高10回 中島汎仁様による「清友会東京支部ものがたり」の演題で、高37回 鈴木 朗様(スージー鈴木氏)の進行によりご講演いただきました。ご講演では配布資料もご準備いただき、「清水谷創立に関して」「清友会東京支部発足に関して」「同窓清友会について」など清友会東京支部の歴史的な流れをお話いただきました。同窓会について深く知る機会を頂き、大変感謝しております。また恩師としては、体育の杉野先生、山本先生、現代国語の乾先生のお3人に加え、今まで学校行事で参加が叶わなかった、前校長の日笠先生にもご出席いただきました。

2026年度の支部総会は、2026年10月31日(土)13時~昨年度と同様、大手町サンケイプラザの3階会議場での開催を予定しております。今年度のイベントとしては、元漫才コンビ 和牛の高54回の川西様による、ご講演を計画しております。演題はこれからですが、清水谷高校に絡めてお話いただくことで計画を進めております。またご講演の進行は、昨年に引き続き、高37回スージー鈴木氏にお

願いしております。25年度の支部総会参加の最若手は高49回生でした。若年者の方々の参加費への特典も行っておりますので、東京支部総会への皆様の参加をお待ちしております。

最後に東京支部のHPですが、清友会本部のHP中に組み入れていただきました。23年度からの支部総会の写真なども掲載しておりますので、是非ご覧ください。



回生幹事会だより

回生幹事会議長 橋 本 一 志 (高34回)

「専門部会 始動」

不安定な経済情勢の中、皆様方には、様々、母校を御支援下さいまして誠にありがとうございます。

さて、創立130周年に向かって発展を遂げる清水谷高校ですが、御存知の通り多方面に多くの卒業生が活躍されています。

医療、法曹、教育、行政、芸能等、活躍の分野に限りはなく、清友会としてごく一部の方しか認識できていないのではと感じます。

回生幹事会では、かねてより、「清友会フューチャー」と称して、次世代のメンバーの広がりに取り組んでまいりました。

その活動の一環として、様々な分野で活躍されている方々を分野毎の集いを構築して卒業生相互の交流をより進めていくことを検討しておりました。

卒業生の皆さんの中には、弁護士、公認会計士等の国家資格を有してご活躍されている方がおられます。所謂、士業といわれる方々で、会長も私も、その士業に属する業務を行っています。

今回、清友会フューチャーの部会構想の始まりとして、士業とし

て活躍されている方々にお声をおかけし、「士業部会」として、開催致しました。昨年の11月に第1回を、本年5月に第2回を開催し、各種国家資格を有する多くの卒業生が集って下さりいずれも大成功に終わりました。本年11月に第3回を開催する事が決定しております。

先程述べました通り、本当に多方面、各分野にたくさんの卒業生が活躍されています。

士業部会における成功例を出発点として、回生幹事会としての新たな取組みとして、各種部会を構築し拡大していく事を検討しております。

近時の不安定な世界情勢のように時代は常に激動し変化しています。

回生幹事会として、時代の流れに沿った様々な活動を検討、実現して参りたいと考えております。

母校、清水谷高校の継続的な発展のために、引き続き、御支援の程、よろしくお願い申し上げます。



清友幼稚園だより

園長 原 田 二美代 (高34回)

令和8年度、園長が交代しました。12年間勤められた前任の伊藤園長は、幼稚園から認定こども園への移行期、コロナ禍を乗り越え、大規模改修工事を成し遂げられました。創立81年という歴史ある清友幼稚園の園長として、伊藤園長からバトンを引き継ぎ、身の引き締まる思いです。今年度の園児数は236名、職員数は総勢48名でスタートしました。また今年度から『こども誰でも通園制度』が始まり、働く親や、子育てに頑張るお母さま方を応援し、子育てのサポートをしてまいります。清友幼稚園は、近鉄高安駅から徒歩8分。府内でも有数の広い園庭と豊かな環境を誇る幼稚園です。ホームページでは、園児の微笑ましい日常の様子や行事の様子などを随時ご紹介しております。ご興味をお持ちの方は、ぜひホームページをご覧ください。 HPはこちら→



清友幼稚園 卒園式 2026年3月19日



回生だより



超商品企画＜人間洗濯機＞

高5回 上 田 マナツ

人生は未来・現在・過去の順に大切だ。約50年前、大阪万博(EXPO'70)で見た未来の夢を見せて現在に息づいている。1970年、大阪万博の会場を訪れた多くの人たちが、人間洗濯機の最先端の技術に驚き、初めての体験に心を躍らせた。

あれから50年。万博が見せてくれた未来はどこにあるのだろう。大阪での2度目の万博を機に考えてみた。

人間洗濯機は、70年の大阪万博で最も話題になった展示の一つだった。「人間を洗う」というテーマには驚いた。

カプセルに入って座ると、かかり湯から乾燥まで約15分。超音波で気泡を噴出させ、目に見えない汚れまで落とせる「噴流式洗濯機」の技術が使われている。

その後この技術を生かし、介護用品会社が車椅子生活の方の協力を得て、車椅子でそのまま入れる介護浴槽を共同開発した。

高8回生米寿記念同窓会

高8回 松 野 五 郎



5月8日、新緑の大阪城公園、ホテルニュー大谷、大観苑に久しぶりに22名の8回生が集い、米寿記念同窓会を開き楽しい一時を過ごすことが出来ました。亡くなった同窓の方々を偲び黙祷を捧げ、料理を頂きながら、参加者一人一人が、清水谷時代の思い出や、現況を語り合いました。この次は100歳で、元気で会いましょうを合言葉に、別れを惜しましました。

10期生は「米寿の集い」を計画しました

10期会事務局 高10回 立 川 和 夫

いよいよ今秋2026年10月19日(月)にはホテルヴィスキオ尼崎に於いて「米寿の集い」を開催いたします。

10期生の同窓会は卒業50年を機に、学年合同でクラス幹事や担当を決め、2008年大阪で「卒業50周年記念同窓会」を大々的に開催し、120名が参加しました。以後2～3年ごとに、京都(古稀の会)、奈良、東京、淡路島(喜寿の会)と各地で開催、その後は大阪開催に固定して、今回の「米寿の集い」で10回目を迎えます。こ

のように楽しい歴史を紡いできました10期同窓会も、残念ですが今回でファイナルと致します。

清水谷10期生最後の同窓会です。皆さん！奮ってのご参加をお待ちしています。

なお案内状が届いていない方で参加ご希望の方がおられましたら下記幹事まで、ご連絡をお願いします。

立川 和夫 (090-4906-1763)

村田 明美 (090-1959-4945)

【清田会】の集い

高12回 浅野(北村)眞智子

E組のクラス会「清田会」は長年に渡って続けられてきました。

年に一度集まって各自の近況報告、清田先生との思い出話など交えながら楽しい時を過ごしました。年を重ねるごとに集まる人数は減少傾向にありますが、元気で顔を合わせてワイワイ雑談できることは幸せなことです。お世話下さっている幹事さんに感謝しています。さて、残念なお知らせがあります。長年「清田会」の中心的役割を果たしてこられた蘆田(池田)容子さんが亡くなりました。眼科医としても最近まで地域で活躍され、大好きな「清田会」には何を措いても参加するという方で、いつも勇気づけられました。寂しい限りですが、残された私たちは弱気にならず、今後とも健康寿命を延ばすためコミュニケーションを大切に毎年集まりたいものです。

13回生学年同窓会

高13回B組 原 戸 卓 雄



中之島公会堂レストランで昭和100年11月26日開催。息子さんの押す車椅子で参加のHさん、1か月前に奥様を亡くされ、皆さんから力をもらいたくてとXさん、まだ毎日満員電車で通勤というYさん、懸垂が10回出来るというZさん等々、東西から32名が集いました。幹事さん準備の出席者名簿で物故者を知り、冥福を祈り、故人を偲びました。

B/G組「お互い話すことも無かったですね…」との挨拶から始まっても清水谷という絆で和やかに、楽しく話せる。先生方の思い出、綽名。村松先生(G組)の「良妻賢母は…」との教え、今では考え

られない。反発する点も無くはなかったけれど厳しく躰られたのは良かった。救急車、マレンコフ、ポンタ、昼休みのフォークダンス～などなど。

孫の話から、最近の清水谷の大学進学実績を見ると少し寂しいなあ…でも「清水谷はいい学校だった」と一致。良い伝統を保ち、頑張っしてほしいとエール！

2年後に元気に再開することを約束した。

有志の会のご報告とご案内

高15回生代表 中 嶋 明

高校15回生の有志の会による80歳を迎えて祝う食事を令和7年6月1日13時から15時ホテルモントレ、スール大阪随縁亭にて開催致しました。男性11名 女性15名 計26名の参加でした。料理長の手捌きを楽しみながらの美味しい食事を過ごしました。令和8年6月7日も34名の参加を予定しております。限られた方のみに案内を送っておりますが私も参加したいとご希望の方はcadjd932@hcn.zag.ne.jpの大概一弘君か072-833-3060中嶋三恵までご連絡ください。R9年6月のご案内をお送りいたします。

同窓会は恐らくこれにておしまい

高18回 三 木 完 二

卒業して、なんと、丸60年が経ちましたね。とても信じられませんが。80歳台に飛翔する前の記念すべき集まりに、今回はなりました。平成3年から始めた同窓会は10回目を迎えます。元気な顔を見せあおうではありませんか。足をひきずってでも棺桶まで歩き続けましょうね。あとは野となれ山となれ、です。

記

日時 令和8年9月26日（土）

午後1時開催

会場 JR大阪駅上

ホテルグランヴィア大阪

詳細は、7月末日発送予定の案内状をご覧ください。



薔薇の花
(中之島公園にて)

講座と旅行

高20回 塚 本 青 史

外交問題が山積して、双方の関係が冷え切っている、中国史には一定のファンがいる。

私も件の一人で、その嚆矢は高校の世界史にある。前漢の武帝時代の授業に、匈奴征伐の将軍として、衛青と霍去病の名が黒板に記されていた。私は不覚にも居眠りしており、後者を「冬将軍」のごとき病名だと誤解した。

百科事典で調べて、漸く人名と認識する。更に彼が24歳で夭折していると知り、尚も興味が湧いた。彼は武帝の甥であるゆえ、高校当時の私と同年配で将校となっている。

しかも赫々たる戦果を挙げて19歳で将軍となり、匈奴10万人を捕虜として長安へ凱旋している。何という男かと調べている内に、その名をタイトルとした小説を世に問うた。

5刷まで重版出来できて小説家となり、現在は毎日文化センター（東京）やNHK神戸文化センターの講座で講師を務めている。そこで

「故事成語で語る中国史」などを講演して、清水谷同窓生にも多く聴いて貰っている。

回生活動の報告

高21回 熊 純 一

第14回目をむかえた同期生のつどいは、2025年11月3日上六のアウィーナ大阪で開かれ、61名の仲間が集い楽しく交流しました。2026年の新年互例会は、2月8日旭区の福寿会館で開催され、31名の同窓生が参加しました。津崎君の奮闘により39回目をむかえるハイキングは、2026年3月29日私市の星のブランコをめざして開かれ、14名が参加しました。今秋には40回目を迎える記念ハイキングを開催しますので、是非御参加ください。詳細は後日21期生のHPで御案内します。

今年22回生同窓会の開催に向けて

高22回 広 瀬 安 宏

一昨年の令和6年11月にパリオリンピック記念同窓会を開催して早や1年半が過ぎました。基本的にオリンピック年に合わせて学年同窓会を2年に一度開催しております。前回の同窓会では57名の出席を頂きました。そして今年がミラノ五輪記念同窓会の年になります。卒業以来56年の年月が過ぎもはや皆75歳後期高齢者となります。万年青年とは申しませんがみんなで手を携えて75の壁を突破したいと考えております。出来るだけ沢山のご出席を賜りまして、自分たちの歳も忘れて旧交を温める会であることはもとより、せつかくのご縁で結ばれた各人士がいろんな場所で活躍をなさっておられる情報も共有して、お仕事や趣味や奉仕等のご縁を作る場として積極運営が出来れば最高と思います。この会の創始者とも言える故日根野君からのバトンを繋いで笑顔で元気に続けていきたいと思えます。

高23回生同窓会

「全員ひとことスピーチ」で大盛況

高23回 須 田 肇

令和8年5月24日（日）、心斎橋大丸近くの『大成閣』で、7回目となる高23回生の同窓会を開催しました。

今年は74歳を迎え、体調やご家族の介護などの事情で参加を断念された方もおられましたが、77名もの同級生が集まり、にぎやかで楽しいひとときとなりました。

今回の企画は「全員ひとことスピーチ」。高校時代の懐かしい思い出や近況報告、家族の話など、それぞれ個性あふれる話題が続き、会場は笑いと拍手に包まれました。久しぶりの再会に話も尽きず、あらためて同級生のつながりの大切さを感じる一日となりました。

第26回文楽若手会に参加して

高24回 上 村 修 三

高24回有志で、清水谷OBの若手義太夫・竹本咲寿太夫を「文楽推し活」している。文楽の若手技芸員が大役に挑み、その経験を糧

に芸を磨くことを目的としている第26回文楽若手会（6/20～21）の最終日に楽屋表敬訪問。楽屋には大阪公立大学文学部教授海老根剛『人形浄瑠璃の「近代」が始まったところ 観客からのアプローチ』、梅乃宿酒造『果本酒』を差し入れた。咲寿太夫は「合邦庵室の段、あまりに難しいこの段、初役にて稽古を重ねた」とSNSにて語っている。彼のオフィシャルサイトを見ると「文楽座の舞台以外では、モデル・エッセイの連載・イラスト・絵画等、多方面で活動」とあり、惚れ惚れとするマルチタレントである。鑑賞後は、千日前のレトロな喫茶店で、半世紀前の高校生活を振りかえって頭をリフレッシュ。

高24回有志では、宝塚&上方芸能&グルメ推し活しながら健康維持に努めている。



高27回 古希同窓会

高27回 田中友希子

今秋開催します！

- 日 2026年11月28日（土）
- 会 場 国労大阪会館 3階 大ホール
環状線「天満」下車すぐ
大阪市北区錦町2-2
- 開 場 12:00 開 会 12:30
- 閉 会 16:00
- 会 費 4,000円（食事、飲み物、アルコール込み）
- 連絡先 090-3264-6255（飯田）

今回の会場は、前々回の2倍の広さ、みなさんゆったり過ごせると思います。時間もたっぷり、途中参加も大歓迎。ぜひご参加ください。

34回生学年行事のお知らせ

高34回 元井(日野)眞紀子



本年3月20日久宝寺緑地にて「同窓会リレーマラソン」が開催されました。第1回目より、早や10年がたち、私達も10歳年齢を

重ねているわけですが、参加者の皆さん各々まだまだ若く衰え知らず！若者中心のリレーマラソン大会の中、素晴らしい成績を残しました。

また、4月4日には正門スロープで「桜を愛でる会」を開催しました。亡き同級生よりの植樹から今年で3年目の春を迎えることとなり、毎年、有志が集まって桜の開花状況を確認する会となっています。いっしょに植えた芝桜もとても豪華に桜の足下を彩っています。

そして…

来る11月29日(日)

「34回生学年同窓会～大阪・東京同時開催オンライン中継」を開催いたします。

3年ぶりの学年同窓会です。

詳細は後日学年LINEもしくは郵送でご案内しますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

36期「還暦同窓会」報告

高36回 岩垣厚志

我々36回生は昨年度、全員が人生の節目である還暦を迎えました。これを祝し、令和8年3月28日に大阪市内のホテルで同窓会を開催いたしました。

卒業後、10年ごとに集まり今回で4回目。不思議なことに回を重ねるごとに輪が広がり、今回は120名もの仲間が顔を揃えました。会場には、様々な道で活躍する面々が集いましたが、ひとたび顔を合わせれば肩書きは消え、一瞬である頃の「同級生」に戻ります。上下関係もなく、純粋に笑い合える絆の尊さを改めて実感しました。

当日は午後2時からの母校見学に始まり、宴は夜10時まで。4名の恩師を囲み、尽きることのない語らいに時間は瞬く間に過ぎていきました。

「清水谷の仲間は最高！」

次は10年後と言わず、4年後の64歳での再会を誓い合いました。いつまでも色褪せないこの絆を糧に、また歩んでいこうと思います。清水谷、最高！

50歳になったヨ！全員集合！

高46回 奥田靖子(旧姓：田熊)

50歳を迎えた私たちは、3月に清水谷高校の食堂で同窓会を開催しました。ご快諾いただいた清水谷高校ならびに清友会の先輩方に深く感謝申し上げます。

当日は116名の同級生と6名の先生方（往復はがきでお誘いした先生も！）にお越しいただき、まるで当時に戻ったかのような温かい時間を過ごしました。

BGMは当時流行った90年代の歌謡曲、学生時代の感覚はすぐに蘇り、会場のあちこちで笑い声が響いていました。先生方の個性溢れる印象的なお話、全員の自己紹介、体育祭の合戦やエールの映像、済美館の見学など、プログラムも大盛況！そして最後の片付けまで全員参加。「清水谷生で良かった！」と改めて実感しました。

「みんなが元気なうちに笑って再会したい」という想いから始まった今回の同窓会。「次は還暦、10年後にまた笑顔で会おう！」という約束を胸に、この10年もぼちぼち頑張ろうと、私達は新たな一歩を踏み出しました。

クラブ代表会だより

陸上競技部OB・OG会

高21回 川崎 泰英

2025年12月6日（土）に第9回OB・OG会の総会及び懇親会を7期生から77期生までの参加で総勢53名で開催しました。

OB・OG会は、過去には期別または隣接期ごとに行われていましたが、創部50周年記念会を経て2007年に「大阪府立清水谷高等学校陸上競技部OB・OG会」として全期生を対象として発足しました。

今回初参加となる76期・77期生からは、陸上競技部の伝統と世代を超えた繋がりをすごく感じたとの感想が聞かれました。また多くの出席者から現役時代の練習などのエピソードの披露があり、楽しかった話・苦しかった話に大いに盛り上がった一日でした。



落語研究部OB・OG会

高33回 長谷川宗明

落語研究部は現在は廃部となっており、OBOG会の活動として継続しております。

例年9月に開催されますフェスタ清友の中での落語会の出演・サポートや、12月に行われる忘年会など、今も高20から30期台の交流、親睦を続けて参りました。

先日は私が大学で所属しておりました落語研究会の60周年記念の落語会にも多くの清水谷落研OBOGに来て頂き、大変嬉

しかったです。

これからも落語をよすがとして、このような活動が継続出来ればいいと思っています。

これをご覧になられた落研OBOGの皆さん、また今年のフェスタ清友にも遊びに来てください。

懐かしい方々に会える事を楽しみにしています。

サッカー部OB会

高28回 出口 敏昭

サッカー部OB会の活動

サッカー部OB会は、毎年11月23日にOB総会として、＜Ⅰ部＞母校の西グラウンドで現役生を交えて交流試合、＜Ⅱ部＞懇親会（令7年はかごの屋、清水谷高校前店）を開催しています。

OB総会では、現役サッカー部の応援のためにOB会の会費から、その年の総会記念品や現役生クラブの活動に必要な物品の贈答を行っています。

また1月3日には、初蹴り会と称してこちらも現役生とO

Bが集い、世代を跨ぐ交流を深めています。

OB会のチームは、卒業間もない若い世代から30歳位まででヤングチーム（SOS.FC）を編成し、社会人リーグに所属し活動しています。それとは別に、50歳以上の年齢層（最高齢は78歳）でシニアチーム（SOSクラブ）もあり、こちらは“生涯現役”を目標とし、通年で試合をしています。昨年令和7年11月には、宮城県で開催された全国シニアサッカー大会にも参加するなど、サッカーを通じて各地での交流を深めています。

軟式テニス部OB会

高39回 岡山幸一郎 高40回 田中 伸幸

主な活動は、春5月と秋10月に母校にてOB会を実施しており、秋は現役生と合同で開催しています。卒業後すぐの20歳代（70期以下）を中心に、60期から20期の方々約30名にご参加いただいて開催しています。

現在の部員は、女子3年7名、2年11名、1年3名、男子3年4名、1年4名です。

2025年度男子は、冬期ウィンターカップ個人戦で中央大会（府大会）進出。女子は、個人・団体ともに中央大会（府大会）への進出を果たしました。

これからも会員の皆様が交流を深め、若い人たちを応援していけるOB会を運営して参りたいと存じますので、ご協力をお願いいたします。



バスケットボール部OB・OG会

会長 高26回 木下／事務局 高30回 堀口



創部77年のバスケットボール部は、昨年も恒例の総会および懇親会を10月26日に賑々しく開催いたしました（写真）。またOB/OG会の活動の一環として、本年4月17日に清籠会会長および事務局担当者らが本校体育館を訪れ、男女両チームにそれぞれ新ボールを贈呈いたしました。今後も、卒業生相互の懇親と現役チームへの支援を目途に活動をして参ります。

本年の清籠会総会および懇親会は以下のとおり開催の予定です。

総会／懇親会

開催日：2026年10月25日（日）

（毎年の10月最終日曜日に総会／懇親会を開催します。ご予定確保ください）

場 所：大成閣 <http://taiseikaku.jp/> 中央区東心斎橋

時 間：11時30分受付～12時総会～懇親会

参加申し込み：ご案内ハガキへの返信もしくは、公式アドレス（shimizudaniseiroukai@gmail.com）までメールをお送りください。

ラグビー部OB・OG会

会長：高24回 中西 修一 事務局：高24回 山林 右二
高40回 武本 裕憲

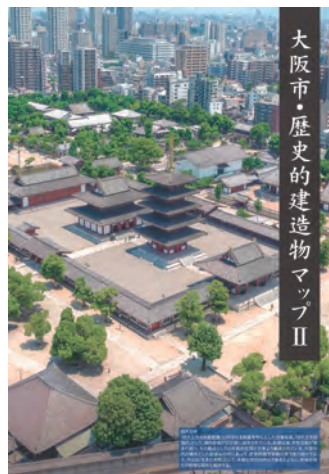
ラグビー部OB・OG会は、6期生から78期生まで約290名で構成され、毎年8月上旬の土曜日午前中に現役交流会および総会を開催しています。令和7年度は母校食堂にて総会及び交流会を実施しました。総会では現役部員3年生1名が合同チームで春季大会（大阪高校総体）に出場し健闘したことの報告を受け、次に部員減少について意見交換が行われました。まず、少子化に加えて高校授業料無償化に伴う公立高校への進学者数の減少、次に教員の働き方改革に伴う顧問への負担軽減、最後にクラブ活動についての地域クラブへの移行など、社会情勢が変化し、それらへの対応が喫緊の課題と認識共有されました。これらを踏まえ、新入部員獲得に向け、「清水谷高校ラグビー部」の銘を記したラグビーボールを母校卒業生が教員としてラグビーの指導に当たっている中学校に寄贈し、リクルート活動を実施しました。



当日（8月2日（土））の集合写真

大阪市・歴史的建造物 マップⅡに収載!!

清友会同窓会会館「済美館」が大阪府建築士会・大阪府ヘリテージマネージャー協議会共同発行の「大阪市・歴史的建造物マップⅡ」に収載されました。



清水谷高校済美館 ■特別公開

大正14年（1925）、開校15周年を記念し建て替えられた、旧制高等女学校時代の同窓会館。鉄筋コンクリート造3階建、設計は大阪セルロイド会館などを手掛けた府営繕課技師西田勇による。外観は正面中央部を半円形に張り出し、大小のアーチ窓を設ける。内部の階段手摺にはドイツ表現派、鉄製装飾にはセセッションの影響などが見られる。名称は教育勅語「春秋左氏伝」の一節「世世美厥濟」に由来する。



発行者の了承を得て、マップの一部を転載しております。

社会の各方面でご活躍されている卒業生をご紹介します。へえ～こんな人いるんだ!

各界で活躍する卒業生



60回生 ^{たけもとさきじゅだゆう} 竹本咲寿太夫 (本名・藤田龍平)

^{にんぎょうじゅうりぶんらく たゆう} 人形浄瑠璃文楽・太夫

これは、数年前ここに掲載された同期の文章へのアンサーである。
私は高校へ進学せず、中学卒業後は舞台生活一筋になる心積もりであった。しかし何の因果か記念受験した清水谷高校にて幼馴染と再会、進学をすることにした。高校生活は授業を抜けて舞台に立つ日々。無論、部活動はしない心積もりであった。ところがである。気付けば件の幼馴染に促され、陸上部へ入部していた。部のスローガンは今や座右の銘である。舞台と稽古と師匠の私用の合間に部活動を詰め込み、表彰台の景色まで拝んでしまった。

卒業後、今度こそ芸能生活一筋となった。かの幼馴染とも今後交わる機会は少なからう。そういう心持ちであった。だが、しかし。彼は再び現れた。それが落語家の桂小留^{かつらちるる}である。幼馴染の文楽太夫と落語家が、その後数年おきに二人会をするとは、その時はまだ思ってもみなかった。

竹本咲寿太夫さんの公式HPはこちら→



竹本咲寿太夫さんのInstagramはこちら→



私たちは清水谷高校を応援しています



学校法人清友学園 認定こども園

清友幼稚園

理事長 鳥井 敏孝 (高22) 園長 原田 二美代 (高34)

令和9年度 園児募集

2歳児 12名 満3歳児 20名 3歳児 80名 4・5歳児 若干名

URL: <http://www.seiyu-youchien.jp/>

所在地: 〒581-0022 八尾市柏村町1-57

(近鉄大阪線 高安駅より南西 650m)

問い合わせ: TEL 072-922-2023 FAX 072-922-2035



須藤・大場法律事務所

SUDO&OBA LAW OFFICE



弁護士 須藤 隆二 (高34回)

〒530-0047

大阪市北区西天満1丁目8-9

ヴィークタワー OSAKA 2102

TEL: 06-6312-1610 FAX: 06-6312-1611

ホームページ
URLはこちら→



一文字厨器株式会社

高23回

会長 田中睦之

Tel 06-6633-9393

大阪市中央区難波千日前14-8

高23回 小林裕子

たる出版(株)

高24回

特別編集委員 上村修三

Tel 090-1672-2607

大阪市中央区南久宝寺町4-5-11-301

私たちは清水谷高校を応援しています



社会福祉法人 しんもり福祉会

平和の子保育園

tel.06-6954-0524 fax.06-6954-1961

大阪市立 両国保育所 (委託運営)

tel.・fax.06-6951-3083

留守家庭児童対策事業

平和の子 子どもの家

tel.06-6954-0524 fax.06-6954-1961

子育て支援センター

tel.・fax.06-6954-5523

〒535-0022 大阪市旭区新森 7-1-5 tel. 06-6954-0524 fax. 06-6954-1961
https://heiwanoko-hoikuen.com/ E-mail: heiwa-ko@vega.ocn.ne.jp

理事長 松野 五郎 (高8回) 社会福祉士

ハンマー製造70年の歴史



作業工具と物流機器

オーエッチ工業株式会社

▼ <http://www.ohnet.co.jp/>



〒578-0921 東大阪市水走4丁目9番3号

TEL(072)963-2221(代) FAX(072)963-2226

代表取締役 清水義道 (高10回)



株式会社橋本総合鑑定

<http://www.hashimoto-kantei.com/>

代表取締役 不動産鑑定士

橋本 一志

(高34回)



〒541-0054

大阪市中央区南本町3丁目3番23号 インベリアル船場513号

TEL 06-6120-6633 FAX 06-6120-6622

E-mail: hashimoto@hashimoto-kantei.com

金属工事業

株式会社 アドバンス

代表取締役

西前 啓介 (高34回)

〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中1丁目1番21号

TEL.06-6784-2403 FAX.06-6784-2404

E-mail: k-nishimae@advance-co.co.jp



税理士法人なでしこ

税理士・行政書士・宅地建物取引士
日本プレゼンテーション協会認定プロ講師

笹田

SASADA

淳

JUN

(高48回)

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-3-9-401

TEL 06-4300-3241 FAX 06-4300-3242

✉ sasada@nadesico-tax.jp



NPO法人 大阪狭山スポーツクラブ
OSAKASAYAMA SPORTS CLUB

代表理事: 石田 浩史 (高39回)

地域子どもたちと生涯スポーツを支える仲間を募集しています
大阪狭山スポーツクラブは、
多目的・多世代・多志向を理念に、子どもから大人までがスポーツを通じてつながる地域クラブです。

現在、サッカー・タグラグビー・ダンス・陸上などを中心に活動し、学校部活動の地域移行にも積極的に取り組んでいます。今後は文化・芸術活動にも活動の幅を広げていきます。

会員・指導者・クラブ運営サポーター・賛助会員を募集中！
地域子どもたちの活動を、参加・指導・運営・寄付で応援してください。

メール: info@osakasayamasc.com

WEB: <https://osakasayamasc.com>

須田肇税理士事務所

高23回

清友幼稚園

高34回

(株)スマイルウィル

高24回



税理士 須田 肇

Tel 06-7500-5722

園長 原田二美代

取締役 石塚はつ子

Tel 06-6971-8526(代)

大阪市東成区中道2-4-15

清友会の活動（令和7年度）		
総会・懇親会	年に1度の定時総会です 終了後には乾杯！	
ホームカミングデー 「フェスタ清友」	文化祭の日に母校に集合！	
二十歳になったら清水谷	全員が二十歳になった年に 開く初めての学年同窓会	
清友会フューチャー懇親会	現役世代の交流と研鑽を目的 とした活動	
新春のつどい	1年のはじめに感謝をこめて 集います	
東京支部総会	関東在住会員1,200名で構成 する東京支部の総会	
会報「清友」の発刊	母校と当会の情報を全会員 にお届けします	
WEBページ、Facebook、 公式LINE	インターネット、SNSを通じて 随時情報発信	
在校生教育支援事業	教育環境の整備その他母校の ニーズに応じた支援	
クラブ活動等奨励事業	優秀な成績を収めた個人、 団体への顕彰	
学年同窓会等支援事業	学年同窓会開催のため名簿の 提供等を行います	
創立120周年記念事業	記念誌、記念グッズの販売等 を行います	
済美館資料室整備事業	済美館1階資料室の整備及び 歴史的資料の管理	
各種セミナー、文化講座	総会、新春のつどいでの講演 会、清友コーラスなど	



ホームカミングデー
「フェスタ清友」
令和7年9月6日（土）
ゲスト：落語家
桂小留様（高60回）他



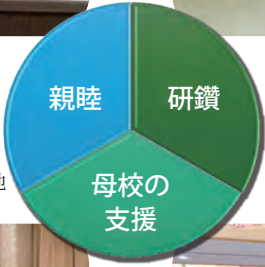
二十歳になったら清水谷
高75回対象
令和7年10月11日（土）
グレースバリなんば道頓堀店



新春のつどい
令和8年1月18日（日）
道頓堀ホテル
ゲスト：人形浄瑠璃文楽・太夫
竹本咲寿太夫様（高60回）



令和8年度 総会・懇親会
令和8年6月28日（日）
ホテルアウリーナ大阪
ゲスト：落語甲子園優勝者
独楽家なおい丸様（高77回）



親睦
研鑽
母校の
支援

会計報告（令和7年5月1日～令和8年4月30日）

収入の部			支出の部		
科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	科 目	令和7年度決算	令和8年度予算
会費	2,822,000	3,000,000	会合・懇親会費	927,400	1,050,000
賛助金・寄付金・教育支援金	2,401,380	2,550,000	各種行事費	231,825	285,000
新入会員会費	1,375,000	1,400,000	セミナー費	90,000	60,000
広告料	210,000	300,000	母校支援関係費	491,510	530,000
会合・懇親会参加費	750,000	850,000	会報発行費（送料込み）	2,619,607	2,800,000
当期収入合計（A）	7,558,380	8,100,000	その他事業費	0	60,000
前期繰越金	28,805,648		支部活動支援費	490,000	500,000
収入の部 合計	36,364,028		管理費（人件費、事務費等）	2,404,914	2,770,000
一昨年度は赤字決算でしたが、昨年度は、総会等の会場を変更して支出を削減したことなどにより、黒字決算となりました。 今後も会員皆様からの会費・賛助金を有効に活用して参ります。ご協力のほどお願い申し上げます。			当期支出合計（B）	7,255,256	8,055,000
			当期経常収支増減額（A-B）	303,124	45,000
			次期繰越予定	29,108,772	
			支出の部 合計	36,364,028	

詳細な報告は、清友会ホームページに掲載しております。
下記のURLにアクセスいただくかQRコードを読み取ってご確認ください。

清友会ホームページはこちら→
URL：https://dousoukai.site/seiyukai/



本年度事業計画・予算
はこちら→



昨年度決算報告
はこちら→



賛助金へのご協力ありがとうございました。

昨年度は382名、本年度は379名と多くの皆様からご芳志が寄せられました。誌面をお借りして厚く御礼申し上げます。
頂戴いたしました賛助金は、母校と清友会の発展のため、大切に活用させていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

会長 須藤 隆二

令和7年度賛助金芳名録 (敬称略)

※令和8年3月31日までにご入金
いただいた方を掲載しております。旧教職員
田中 隆博本40回
堀 睦子
山脇 捨本41回
中川 輝子本43回
北川 良子
玉井万里子高2回
新本 綾子
故 佐々木淳子
中島 芳子
山田 勝子高3回
岡本 健
中野嘉代子高4回
川村 泰夫
木下 晃太
北村 峯子
小山 柏
竹久 友康
村田 方子
和田 知子高5回
白石 怜子
松山 文夫
圓井謙三郎
安井 君代
和田ヲツチ高6回
池田 朝子
大竹 晟介
岡田 正
津田源十郎
中家 成子
中島 朝子
藤井 則彦
水野 勝康高7回
窪田 桂子
小林 豈代
齋藤 秋子
酒井 重幸
前田辰次郎高8回
明石 幸子
宇野 隆子
河野 幸正
竹井 静子
辻村 善夫
西尾 芳子
松野 五郎
三原 茂子
村上 清美
豊 育代高9回
出雲 慶子
今村佳津子
阪口 昌子
田中 晴子
高尾 郁子
矢中 靖倫
吉田 精二高10回
芦田 節雄
生駒 明子
今田 憲吾
岩田 三左
岩本 輝子
内本 修
岡田あき子
片山 隆
志牟田伊佐子
清水 義道
新谷 順一
竹中 清史
野村 公子
平野湯起子
村田 明美
吉岡 道夫
吉本 淳子高11回
岩本 律子
大西紀久子
羽路嘉代子
福岡 昭子高12回
石川 善夫
菊地 鐵明
杉野 利彦
仲栄 成行
服部 正彦
増田眞千子
實生 輝高13回
石原 斌子今泉 正弘
奥野 紘子
国重 俊明
杉原 靖子
出口 彰
遠矢 太郎
新美 啓之
西 裕昭
西田 光子
日置 英一
三浦 康子
湯浅富士郎
吉永 洋輔
吉見 啓子高14回
岡崎 弘
奥田 喜一
金子 義明
菰下万亀子
作 美代子
西尾美智恵
松井 英樹
宮村 節子
吉田 朋史高15回
井出和津子
石川 寿子
小川 佳輝
大槻 一弘
岡田 歌子
岡村チズ子
荻野美智子
荻野 樹美
景山 浩道
川口凌太郎
木本 忍
作田 壽子
遠矢美恵子
中西 完治
長井 正之
西野 鋭
林 温子
増田美也子
楊井 啓雄
山口 恭子
山栞 恭子高16回
乾 弘子
今永 泰子
植村 本
荻野 繁之
菊地 常子
桐田 千尋
立花 潤子高17回
小田 淳郎
岡田 淳
片山 恭宏
中道 香高18回
内富 龍也
江畑 弘
笠井 雅美
北野 恵三
北山 美穂
後藤 久夫
新川 皓介
辻谷 茂和
中村 方子
八束 順子
矢崎 邦子
矢間 久雄高19回
生田 典子
大西歌野子
木塚 信子
小林 由幸
児島由美子
山海 明夫
下前 寿孝
津田万紀子
西谷喜久美
林 一郎
榎 幸雄
松田潤二郎
向井 正明
村上 慎次
森口 二郎高20回
伊藤 長範
今津 典子
加山 恵一
久下 泰広
芝川 重博
塚本 青史
橋本 隆子
藤井 和幸
湯本 益美高21回
井上 修一
井上福三郎
生田 未治
池田 哲雄
上田 佳範
川崎 泰英
木下 和明
芝開すみ
田中 栄一高田 房江
十山 恵
西川 泰央
西村 清美
浜脇 静江
樋上 佳徳
松尾 豊
松本 益明
三宅 輝子
本井 啓治高22回
厚見 彰子
伊藤恵美子
梅本 宏彦
小川 佳秀
古賀 勝己
鳥井 敏孝
中田 雅久
中村 純造
長岡 宏明
橋本 高明
畑中成乃助
秦 康明
髭野 定芳
富士谷道夫
宮口 義治
和田 雅夫高23回
東 雄二郎
岡田 俊二
金井 康雄
木村 高明
小林 裕子
佐野美砂子
佐藤 徹亮
坂井 幸司
須田 肇
天神 尚子
戸倉 涼子
土橋 陽子
永田 勇
星野 典子
堀江 清美
松井 浩子
向井 容子
村上知永子
山本 寿子
良元 昌樹高24回
石塚はつ子
上村 修三
門田 和久
小林 陽子
塚本 茂
中西 修一平須賀玲子
山林 右二高25回
下農 忠司
杉野美智子
田畑きよみ
竹内 和彦
龍本 秀隆
中野 徹
藤田 都
古川 雅一
米田 茂夫高26回
江原 豊
川田 哲嗣
木下 永吾
久木元 豊
後藤 喜信
野村 重之
松永三三子
松原 一典
松本 恭一高27回
桐生 匡子
田中友希子
當山 博志
武藤 克典
森本かおり高28回
井上 大統
井澤 孝信
田中 靖浩
出口 敏昭
森田 宏高29回
井浦 裕子
宇山 幸男
小村 律子
岡田 匡晃
北野 泰宏
黒田 英美
甲田 裕隆
澤口 浜代
竹田 和哉
松原とも子高30回
井上 淳
市場 昭子
奥村 智子
金谷 眞宏
中村 誠之高31回
伊庭 哲也
江草 晴子
大垣賀津雄
甲田 邦浩
森 通妥子高32回
近藤 規子
始関 尚子
富坂 恵子
萩原 寿子
前田 俊朗
峯 嘉隆高33回
清岡 秀吉
濱中千賀子
山口 元美高34回
石田 康子
梅田 剛司
近江 伸郎
落合 良行
川見 郁子
北川 広美
楠 充喜
須藤 隆二
中塚友規子
西仲 一美
西前 啓介
橋本 一志
原田二美代
泉 史枝
平井 禎則
三宅 泰裕
山田 郁子高35回
稲井 晶子
大藪 弘彦
北野 勝也
玉城 正
長谷川貴子
横路 貴美高36回
大塚百合子
風間 斉
金岡 邦枝
北西 隆司
呉 幸哲
田中 克典
中元 伸幸
馬淵 雅之
村上 可枝高37回
岡田 裕久
川西 宏和
登山 敏恵
山口生美男高38回
於勢 令子
中阪 益之高39回
宇佐美孝子高40回
植田 素行
藤川 潤子
八木 滋高41回
勝山 宏美
金 亜美
仲野 智之高42回
天津 勝英
小山 憲一
中村 俊博
松葉久美子高43回
久原 正仁
小林 満
杉山 敦彦高44回
足立麻美子高46回
榛木 竜
松岡 賢造高47回
梅本 唯泰
浜田美由紀高48回
辻本 悟高49回
岡田 嘉広高50回
岩田 徹
小津奈々絵高51回
大西 高広
大西 一弘
八田 禪高52回
別府 美香高54回
川西賢志郎
廣島真理亜高60回
西山 晴菜高61回
大浦 泰典高74回
藤本 夕英高76回
岡本 湧作
安田 一澄その他
匿名 13名

賛助金合計

旧職員	1名	5,000円
高校	360名	2,133,380円
本科	5名	13,000円
匿名	13名	70,000円
合計	379名	2,221,380円

令和8年度「清友会」役員一覧表【敬称略・回生順】

会 長 [1名]
須 藤 隆 二 (高34)

副 会 長 [2名]
橋 本 一 志 (高34)
山 口 元 美 (高33)

理 事 [11名]
川 見 郁 子 (高34)
中 塚 友規子 (高34)
金 原 孝 子 (高35)
嘉 田 恭 永 (高39)
植 田 素 行 (高40)
田 中 伸 幸 (高40)
佐久間 正 (高44)
笹 田 淳 (高48)
岩 田 徹 (高50)
久 保 佑 介 (高54)
廣 島 真理亜 (高54)

監 事 [2名]
上 村 修 三 (高24)
三 浦 弘 成 (高54)

回生幹事会議長 [1名]
橋 本 一 志 (高34)
(兼務)

クラブ代表会議長 [1名]
未 選 出

顧 問 [1名]
板 倉 圭 子 (高14)

回生幹事 [126名]
飯 田 弘 一 (高3)
久 保 洋 子 (高4)
沼 田 浄 子 (高5)
安 江 夫 幸 (高6)
酒 井 重 幸 (高7)
松 野 五 郎 (高8)
竹 井 静 子 (高8)
平 岡 重 道 (高9)
森 田 勉 (高9)
村 田 明 美 (高10)
吉 岡 道 夫 (高10)
森 竹 健 (高11)
杉 野 利 彦 (高12)
青 山 英 雄 (高12)
新 美 啓 之 (高13)
西 田 光 子 (高13)
三 好 国三郎 (高14)
中 嶋 明 (高15)
中 井 正 子 (高16)
田 中 諄 子 (高16)
荻 野 繁 之 (高16)
大 石 啓 之 (高17)
松 村 哲 雄 (高17)
三 木 完 二 (高18)
鈴 木 晴 美 (高18)
矢 間 久 雄 (高18)
森 口 二 郎 (高19)
矢 野 直 (高19)
湯 本 益 美 (高20)
川 崎 泰 英 (高21)
熊 順 一 (高21)
廣 瀬 安 宏 (高22)
吉 田 幸 恵 (高22)
須 田 肇 (高23)
向 井 容 子 (高23)
畑 中 康 之 (高24)
加 藤 正 之 (高25)
松 澤 敬 二 (高25)
野 村 重 (高26)
井 上 晃 子 (高27)
山 下 佳 子 (高27)
田 中 友 希 子 (高27)

中 才 敏 之 (高28)
稲 田 時 子 (高28)
田 中 友 輝 子 (高29)
小 村 律 子 (高29)
上 迫 由 美 子 (高30)
塚 本 良 一 (高30)
大 野 昌 彦 (高31)
上 善 恒 雄 (高32)
曾 根 圭 治 (高33)
中 谷 まさみ (高33)
泉 史 枝 (高34)
元 井 眞 紀 子 (高34)
吉 田 恭 二 (高34)
横 路 貴 美 (高35)
岩 垣 厚 志 (高36)
分 田 美 子 (高36)
川 西 宏 和 (高37)
東 伸 光 (高38)
白 石 拓 三 (高39)
八 木 滋 (高40)
立 川 優 (高40)
戸 倉 信 昭 (高41)
井 上 雅 之 (高42)
森 本 さや子 (高42)
木 村 芳 浩 (高43)
日 桵 篤 実 (高44)
高 橋 るり子 (高45)
前 田 功 一 (高45)
榛 木 竜 (高46)
這 越 愛 子 (高46)
三 宅 隆 志 (高47)
新 光 世 (高47)
小 島 大 亮 (高49)
小 津 奈々絵 (高50)
永 田 亜 紀 (高51)
石 田 希 衣 子 (高51)
川 口 真 吾 (高52)
阪 田 裕 亮 (高53)
高 田 直 子 (高53)
吉 田 加 奈 (高54)
辰 香 里 (高55)
坂 基 行 (高55)
竹 田 理 愛 (高56)

江 尻 章 (高57)
野 山 和 純 (高57)
野 坂 悠 乃 至 (高58)
柏 倉 寛 哲 和 (高59)
信 賀 木 平 (高60)
荒 木 光 晴 (高61)
左 藤 未 佳 (高62)
後 岡 裕 輔 (高63)
宮 岡 佳 奈 (高63)
松 田 聖 (高64)
反 橋 公 美 (高64)
矢 部 大 (高65)
渡 邊 万 柚 (高65)
西 岡 達 寛 (高66)
川 畑 美 輝 (高66)
林 美 壯 真 (高67)
大 塚 茂 元 貴 (高67)
小 傳 恵 未 (高67)
大 谷 僚 太郎 (高68)
西 田 京 佳 (高68)
渡 辺 進 也 (高69)
工 藤 村 花 (高69)
木 本 建 斗 (高70)
山 本 莉 緒 (高70)
加 藤 蓮 (高71)
宮 田 遥 夏 (高71)
石 田 誠 弥 (高72)
亀 田 萌 葉 (高72)
杉 浦 大 介 (高73)
上 東 笑 侑 (高73)
田 中 陽 也 (高74)
西 山 紗 世 (高74)
道 端 皓 史 (高75)
野 田 彪 我 (高75)
上 西 千 翔 (高76)
藤 川 和 奏 (高76)
佐 藤 貫 太 (高77)
角 田 千 空 (高77)
牧 野 菜々実 (高78)
柳 生 銀 志 郎 (高78)

新理事あいさつ

笹田 淳(高48)さん



高48回の笹田淳です。自治会と囲碁部に所属していました。現在は税理士として大阪市中央区で仕事をしています。今後理事として清友会およびその土業部会を通して母校の活性化につなげたいと思います。よろしくお願いいたします。

クラブ代表

小 山 照 彦 (高24) <軟野>
田 中 伸 幸 (高40) <軟庭>
川 崎 泰 英* (高21) <陸上>
木 下 永 吾 (高26) <バスケ>
大 槻 一 弘 (高15) <硬庭>
岡 崎 謙 二 (高18) <体操>
寺 島 潔 (高41) <硬野>
北 野 恵 三 (高18) <サッカー>
倉 谷 勝 (高18) <ギター>
金 森 賢 一 (高18) <フンゲル>
中 西 修 三 (高24) <ラグビー>
青 山 宏 美 (高61) <合唱>
今 津 武 治 (高23) <落語研>
田 實 昌 一 (高38) <水泳>
高 橋 晴 香 (高61) <アンブル>
〔*印〕回生幹事と兼務

東京支部

池 端 正 明 (高33) 支部長
中 村 知 司 (高32) 副支部長
船 岳 康 弘 (高32) 副支部長
加 藤 久美子 (高32) 副支部長
今 埜 薫 (高32) 副支部長
藤 田 正 数 (高33) 副支部長
大 藪 弘 彦 (高35) 副支部長
鈴 木 朗 (高36) 副支部長
四 方 英 蔵 (高45) 副支部長
吉 田 征 一 (高45) 副支部長
始 関 尚 子 (高32) 監査役
井之口 豊 (高45) 監査役
吉 田 順 (高22) 相談役

部活動の様子<運動部>

軟式テニス

男子部員数：3年生4名／1年生4名（計8名）

新入部員を迎え、日々の練習に励んでいます。団体戦は人数不足もあり苦戦しましたが、個人戦では中央大会進出を果たすなど着実に力をつけています。

冬期ウィンターカップ 個人戦 中央大会進出

女子部員数：3年生7名／2年生11名／1年生3名（計21名）

お互いを高め合い、上位大会出場目標に向けて日々練習に取り組んでいます。2025年度も個人・団体ともに中央大会(府大会)への進出を果たしました。

4月：春季大会 個人戦 ベスト16・中央大会進出

5月：春季大会（中央大会）個人戦 2回戦進出

8月：総体大阪府中央大会 個人戦 2回戦進出（2ペア）

8月：東大阪市民総合体育大会（団体戦）本戦進出

9月：新人大大会 個人戦 ベスト8・中央大会進出

10月：新人大大会（中央大会）個人戦 出場

3月：公立高校大会（団体戦）予選リーグ2位通過・中央大会進出

3月：東大阪市民大会 個人戦 3回戦進出（2ペア）

剣道

今年度は4人の新入部員を迎え、2年生3名、3年生9名の計16名で活動しています。他校との合同稽古や練習試合への参加を増やし、大会に向けて日々稽古に励んでいます。応援よろしくお願いします。

主な戦績

・第80回大阪総体女子団体試合 3回戦進出

・第72回大阪高等学校剣道新人大大会個人試合

男子・女子それぞれ1名が3回戦進出

陸上

第79回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会

（大阪IH中央大会）2026.5.29～31

（決勝）

女子400mH 6位 1'03"40 → 近畿大会へ

女子400mH 8位 1'05"28

女子3000m 10位 10'10"68

（準決勝進出種目）

女子100mH 15"40 /

4×400mR 4'01"14（全体9番目）

男子400m 50"21 / 4×100mR 42"86

男子4×400mR 3'20"75（全体10番目）

水泳

1年生が11名入部し、総勢22名で活動しています。

昨年度は滋賀県でおこなわれました近畿新人大大会に2名出場することができました。今年度も自己ベストの更新と近畿大会出場を目標に日々頑張っております。

また、今年の夏休みには10年ぶりに水泳部OB会が開催されると伺っております。たくさんのOBの皆様にお会いできることを現役一同楽しみにしています。

今後とも応援のほどよろしくお願いいたします。

部活動の様子<文化部>

囲碁・将棋

1年3人、2年7人、3年3人で週に2日活動しています。将棋以外にもオセロが強い人やチェス盤もあるので興味のある方は是非来てください!!

ギター

○ 全国高等学校軽音フェスティバル

○ we are SNEAKER AGES

○ J:COMオータムフェスティバル

○ 芸文祭軽音楽 ウインターフェスティバル

○ スプリングフェスティバル

あべのハルカスのイベントや、校内での中庭発表、文化祭でも演奏を行っています。

箏曲

箏曲部は週2回、済美館で活動をしています。

清水谷高校卒業の先生から教えていただきながら中庭発表、文化祭、芸文祭などの発表に向けて琴の楽曲や歌謡曲を練習しています。

家庭科

今年度は、1年生が14名入部し、総勢36名で活動しています。近隣の保育園児と交流するために、名札やおもちゃをフェルトで作ったり、季節の掲示用ポスターを作っ

たりしています。また、文化祭に向けて、今年度のテーマを決め、衣装や出店を考えています。

自然科学

今年度は新入生が5名入り、25名で活動しています。

アカハライモリや熱帯魚の飼育や、化学・物理・生物などいろいろな分野の実験や観察をおこなっています。

ESS

ネイティブの先生とゲームやクイズをしながら毎週英会話を楽しんでいます。文化祭でのアルファベットスーパーボールすくい毎年大好評です。今年は部員が14人になりました。

華道

新入生歓迎会、文化部発表、文化祭発表などでの展示に向けて取り組んでいます。

上級生が中心となって活動しています。

茶道

茶道部は、現在16名で活動しています。文化祭ではお茶会を開いて、日ごろの練習の成果を見てもらっています。また芸文祭の行事にも参加して他校の茶道部とも交流しています。茶道の「おもてなし」の心を大事に、みんなで仲良く活動しています。

合唱

混声合唱団になり3年目を迎えました。コロナ禍における廃部の危機を乗り越え、今年は総勢28名になり、少しずつ以前の合

唱を取り戻しつつあります。

6月 大阪府合唱祭

（於：大阪狭山市SAYAKAホール）

7月 第21回コンサート開催

（於：東大阪市文化創造館）

8月 全国高等学校野球選手権大会開会式および閉会式（甲子園球場）国歌・大会歌斉唱

NHK全国学校音楽コンクール大阪府大会 銀賞（於：NHK大阪ホール）

大阪府合唱コンクール銀賞

（於：貝塚市民文化会館コスモスシアター）

9月 国歌斉唱（於：京セラドーム大阪）

11月 第5ブロック音楽会

（於：阿倍野区民センター）

大阪府高等学校音楽会

（於：ザ・シンフォニーホール）

12月 Hoop and Xmas Special Live

（於：あべのHoop野外ステージ）

クリスマスコンサート開催

（於：阿倍野区民センター）

2月 大阪ヴォーカルアンサンブルコンテスト（於：箕面市立メイプルホール）

女声：金賞 混声：銀賞 男声：銀賞 佐藤匠音：審査員特別賞（指揮）

7月 第22回定期演奏会開催予定（7/23木 18:00開演 於：東大阪市文化創造館）

電子工学

週に3回LAN教室で活動しています。

コーディングによるアプリ開発やゲーム作成、3Dプリンタによる模型製作、写真撮影、e-sportsなどICTに関する活動を多岐にわたって行っています。

78回
生進路
状況

1. 進路分野

分野	合計
大学	237
短大	2
専門	8
公務員	0
就職	0
その他	0
浪人	32
合計	279

※国公立辞退者2名

2. 国公立大学合格者数

学校名	推薦	前期	中期	後期	合計
大阪教育	3	9			12
奈良教育		4		1	5
和歌山		1		1	2
三重		1			1
岡山		1			1
徳島		1			1
香川		1			1
愛媛		1			1
山梨		1			1
福島		1			1
大阪公立	1	9			10
奈良県立医科		1			1
奈良県立	1				1
和歌山県立医科	1	1			2
滋賀県立		1			1
福知山公立	1				1
防衛大学校	2				2
合計	9	33	0	2	44

3. 主な私立大学の合格者数

学校名	延べ合格者数		実合格者数		指定校		入学者数	
	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年	今年	昨年
関西大学	123	120	66	59	11	9	45	38
関西学院大学	30	46	18	21	4	4	14	13
同志社大学	19	19	10	16	3	4	9	16
立命館大学	29	34	10	13	0	0	7	8
合計	201	219	104	109	18	17	75	75
京都産業大学	7	14	2	6	0	0	1	3
近畿大学	195	243	76	77	4	3	32	42
甲南大学	4	4	4	3	0	0	3	2
龍谷大学	81	110	24	31	0	0	3	10
合計	287	371	106	117	4	3	39	57

※延べ・実合格者数は、指定校推薦入試合格者も含んでいる。
延べ人数は大学から提供された資料による。

4. 進路先分野の割合

78回

77回

5. 進路先一覧

進路先	人数
大学	237
追手門学院	7
大和	7
摂南	5
大阪芸術	2
大阪成蹊	1
大阪電気通信	1
関西医療	1
関西外国語	2
森ノ宮医療	8
藍野	1
同志社	9
立命館	7
龍谷	3
京都産業	1
京都薬科	2
同志社女子	3
佛教	3
京都女子	1
京都芸術	1
関西学院	14
甲南	3
神戸薬科	1
武庫川女子	8

進路先	人数
大学	1
神戸学院	1
神戸国際	1
岡山理科	1
吉備国際	1
短大	1
大阪音楽大学	1
大阪成蹊短大	1
専門	1
国立大阪医療センター附属看護学校	1
大阪警察病院看護専門学校	2
大阪病院附属看護専門学校	1
大阪ベビー動物看護専門学校	1
大原簿記法律専門学校難波校	1
大阪法律公務員専門学校	1
NSC吉本総合芸能学院	1
浪人	32
合計	279

合格体験記

きただ ゆうと
北田 悠人 (高78回) 大阪公立大学 現代システム科学域 心理学類

こんにちは、78期生の北田です。大阪公立大学に合格した僕から、皆さんに伝えたいことが3点あります。

1つ目は、常に全力である必要はないということです。ただ、こまめに勉強を思い出す習慣をつけてください。道具を持たない些細な時間でも、習ったことを頭に浮かべるだけで記憶の定着率は大きく変わります。

2つ目は、生活にゆとりを持つことです。食事や睡眠を削る無理な勉強は、真の力になりません。受験期も人生の一部ですから、心身の健康を保ち、普段通り過ごすことを大切にしてください。

3つ目は、自分を強く持つことです。僕のアドバイスを含め、周囲の声に惑わされる必要はありません。皆さんは僕ではないので、自分に合ったやり方があるはず。意志を強く持ち、自分の選択を信じてください。

長い人生の大きな分岐点、苦難や後悔もあるかと思いますが、皆さんが自分らしく進路を切り拓いていけるよう応援しています。

～母校を飛翔させる～ 教育支援基金にご協力を！

会長 須藤 隆二

清友会では母校の教育支援活動に取り組んでいます。

主な活動は、(1)中学生向けの清水谷高校PRパンフレット作製費用の助成、(2)在校生向け講演会の実施、(3)成績優秀なクラブ等への支援金交付、(4)済美館2階を自習室として開放、(5)学習機材の寄附などです。

こうした支援活動を実施するため平成23年より清水谷高校教育支援基金が創設され、多数の会員の皆様から総額300万円を超えるご寄附を頂き、平成30年度は(5)学習機材の寄附として全23教室にプロジェクター用スクリーンを寄贈させて頂きました。

今後も教育支援活動を継続し母校を飛翔させるために多数の皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

☆ご協力に際しては下記銀行口座にお振込みをお願い致します。お名前の前に回生をご入力の上お振込み下さい。

三菱UFJ銀行谷町支店 普通預金 3510939 清友会 会長 須藤隆二

教育支援基金(令和7年度) 敬称略

2025.5.1～2026.4.30

高8回生
松野 五郎
高22回生
中田 雅久
高24回生
上村 修三
高26回生
江原 豊
高34回生
楠 充喜

高34回生
須藤 隆二
高34回生
中塚友規子
高34回生
山田 郁子
高36回生
森本 勝久
高50回生
橋本 正志

高51回生
脇本 謙
高54回生
廣島真理亜
高70回生
森 梨絵

合計 132,000円

寄付金(令和7年度)

高33回生一同 25,000円

事務局だより

個人情報保護について

プライバシーポリシーについて（個人情報保護方針）

清友会は高度情報通信社会における個人情報保護の重要性を認識し個人情報の保護に努めます。

- ◎全会員の名簿はプライバシー保護のため発行しておりません。各回生で名簿が必要な場合は回生幹事を通じて、原簿「コピー」または「宛名シール」を頒布いたします。その際、個人情報保護法に則り使用目的に関する誓約書の提出をお願いします。
- ◎住所・氏名の変更ご逝去等がございましたら同封の葉書またはFAX・Eメールにて事務局または回生幹事までご連絡下さい。（留守番電話は不可）ホームページからでも可能です。

- ◎回生幹事の変更があれば事務局までご連絡下さい。
- ◎「済美館」のご利用や母校見学については事務局までご相談下さい。

お問い合わせ先 清友会事務局 火・金曜日 10時～16時（担当：厚見彰子）
 TEL 06-6768-4159 FAX 06-6770-5015
 Eメール seiyukai@carrot.ocn.ne.jp
 ホームページ <https://dousoukai.site/seiyukai/>



公式LINEの友達登録をお願いします！

母校情報の受信、清友会事務局との連絡にご活用下さい。

LINEではIDしか表示されませんので、登録時にトーク画面から回生とお名前をお知らせ下さい。

例「〇〇回生 清友太郎」

※LINEのIDとお名前の対応関係は、事務局限りで他の登録者には分かりませんので安心下さい。



年会費(¥2,000)納入と賛助金にご協力下さい！

年会費は済美館の維持管理、会報の発行、母校支援等に必要不可欠な財源です。本来、会の運営は年会費によって賄われるべきところですが資金的に十分な状況ではありません。会費収入を補完すべく「賛助金」制度を実施しております。会員の皆様におかれましては年会費の納入と賛助金へのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

年会費の払込方法は、『スマホ決済』『クレジットカード決済』『コンビニ支払い』『郵便局支払い』の4通りあります。コンビニまたは郵便局でお支払いの場合は、「払込取扱票」をご使用下さい。

年会費は スマホ決済 ができます

※詳細は振込用紙裏面をご覧ください。



が使えます。

クレジットカード決済 もご利用いただけます



QRコードを読み取るか、下記アドレスにアクセスして下さい。
 クレジットカード決済をご利用いただけます。

<https://salat.club/seiyukai/>

母校応援ふるさと納税をご存知ですか？

大阪府では一昨年度から「母校応援ふるさと納税制度」が導入されています。

寄付の際に用途を「特定の学校」に指定することができるというもので、実質的に、ふるさと納税の制度を利用しつつ母校への寄付ができる制度です。

個人の方と、納税地が大阪府以外の法人は、一定の税額控除が受けられます。納税地が大阪府の法人は寄付金全額が損金（経費）扱いとなります。

- ◎申込方法 「大阪府教育ゆめ基金」のHP（下記QRコード）から3つの方法で申込みできます。

- ▶ダウンロードした寄付申込書に記入して大阪府に送付し、送られてきた納付書で寄付する。
- ▶HPで電子申請し、送られてきた納付書で寄付する。
- ▶HPで電子申請し、クレジットカードで寄付する。（大阪府行政オンラインシステムにクレカ登録が必要）

★以下にご注意！

- ①返礼品はありませんが、感謝状が贈呈されます。
- ②寄付の申請の際、支援したい教育機関名として「清水谷高等学校」を選択することをお忘れなきようご注意ください（これを忘れると母校向けの寄付とは取り扱われません）。
- ③ふるさと納税ポータルサイトでも「大阪府教育ゆめ基金」への寄付はできますが、用途の指定ができないため、「大阪府教育ゆめ基金」のHPを通じて手続きをお願いします。



←大阪府教育ゆめ基金HP



大阪府教育ゆめ基金寄付申込書ダウンロード→

「清友コーラス」入会のご案内

清水谷高校出身者で結成されております清友コーラスの新規会員募集を次の通り申し上げます。

尚、会員募集は6、7年毎に案内致しておりますが、随時お問い合わせください。

今期ご案内は次の通りです。

開催日時：土曜日午後2時より午後4時（2時間）

開催回数：3回／月（毎月末に翌月スケジュールを確定します）

開催場所：タクト（JR京橋北口 京阪京橋東口各、徒歩1分）

連絡先：徳野（17回生 090-4567-1857）

 清友会事務局（火、金 10：00より14：00）
 06-6768-4159

編集後記

たくさんの寄稿を頂きありがとうございました。限られた紙面の為、編集担当にて原稿を調整させていただいた場合がありますので、ご了承ください。

会報編集担当：高34回 楠 充喜・中塚友規子・吉田恭二、高35回 金原孝子、高39回 嘉田恭永、高50回 岩田 徹